

報道関係各位

No. 25-0188SH

2026年1月30日

産経ヒューマンラーニング株式会社

＼初めての留学・渡米準備に！海外生活を疑似体験／ 生活英語をストーリーで学ぶ新教材『Living in the USA』提供開始

産経ヒューマンラーニング株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：中谷友紀、以下「当社」）は、長期留学や海外渡航を控える方を対象に、現地でのスムーズな生活を支援するオンライン英会話教材『Living in the USA～長期留学のためのリアル英会話』の提供を開始いたします。本テキストは、入国審査から大学生活、さらには現地でのトラブル対応まで、1年間のアメリカ生活をストーリー形式で体験しながら、知識としての英語ではなく、無意識に「使う」ための「生活英語」を習得することを目指した実践的プログラムです。



【本件のポイント】

- 日本人留学生の目線で、渡米から帰国までの1年間を追体験できる、全40レッスンのストーリー仕立ての構成
- テキストの中には、現地でよく使われる「日常英会話」の表現を、実際の写真を使って場面を想定しながら話すコーナーも。
- 留学に役立つ『Further Studies』単語集では、各レッスンのポイントとなる単語や慣用表現を、関連単語と共に例文付きで紹介

■本件に関するお問い合わせ■ 産経ヒューマンラーニング 広報担当 橋本
TEL: 03-6388-0110 FAX: 03-5925-6545 E-mail: customer@sh-learn.com

【本件の概要】

短期留学から帰国した際、「語彙や文法が劇的に増えたわけではないが、英語力が伸びた実感がある」という声が多く聞かれます。この要因は、授業以外の時間で無意識に英語を「使う」感覚、すなわち「生活英語」に触れることがあります。当社は、これから海外で生活される方が、現地に到着したその日から自信を持って生活できるよう、学校で学ぶ「知識英語」を「使える生活英語」へと昇華させるために新テキストを開発いたしました。

【「日常英会話」コース利用のメリット】

本テキストを利用することで、受講者は留学生活で直面する具体的なシチュエーションを事前にシミュレーションできます。大学の寮でのルール確認やホームステイ先とのコミュニケーション、さらにはボランティア活動への参加や病院での診察など、実生活に即したシーンをダイアログ形式で学ぶことで、単なる言語習得にとどまらず、現地の文化に基づいた適切な振る舞いとスピーキング力を同時に身につけることが可能となります。

【『Living in the USA』の3つの特長】

1.ストーリー仕立てのシーンで学べる

日本人の主人公が渡米してから、大学内外での出来事に対処し、1年後に帰国するまでの奮闘の様子を全40レッスンに凝縮。クイズやスピーキング練習を通じ、ストーリーを楽しみながら英語力を向上させます。

▽大学案内から、中古車購入まで、さまざまなシーンの英会話を実践します。



Lesson 8 **Learning How to Use Campus Facilities**

ESL のプレースメントテストの結果が出たあと、あなたは先生の案内でキャンパス内の施設を見て回ります。施設の大きさなどに驚きながら、先生にいくつかの質問をします。

Today's Lesson:

- ・方向や行き方などの表現。
- ・施設の使い方や対処の仕方。
- ・問題が起きたときなどの対応の仕方やその表現。

I. Conversation Practice

Dialogue One

The teacher shows you around the campus. Let's begin the dialogue.

Teacher: Are you ready, (your name)? Let's go.

You: Yes, let's. The campus is so large. It may take a long time.

Teacher: If we were to see everything, yes, it would. So, let's see some important facilities.

Her: This is the library. We are not going inside today, though.

You: Do I use my student ID to enter?

Teacher: Yes, just scan it at the gate. You can also use the printer inside. The printing fee is much cheaper than at convenience stores.

You: That's very good. How do I pay for that?

Teacher: You can pay by your student ID. Your student ID has points you can use to pay for many things on campus.

You: How do I add more points when I use them up?

Teacher: You can do it online.

Go on to the next page.

Lesson 18 **Buying a Used Car**

車はほしいのですが、新車を買う資金が足りないあなたは、ホストマザーの車に乗せてもらい、中古車センターに行きます。

1軒目には、めぼしい車がありませんでした。

Today's Lesson:

- ・車に関するいろいろな表現。
- ・車を買うとき必要な表現。

I. Conversation Practice

Dialogue One

You need to buy a car. You cannot afford a new car, so you go to a used car shop.

Clerk: Good afternoon. What kind of car are you looking for?

You: I'm a student at Greenhill University. I need a small car for commuting. And I can't afford an expensive one.

Clerk: Um... just look around. The prices are on the windows.

You: I see. Could you tell me more about this compact car?

Clerk: Well, sure, but I really don't know the details. You can check our website. At least it runs.

You: All right. Could I take it for a test drive?

Clerk: Sure. The key is in the car.

Later.

You: I finished the test drive. The brakes felt a bit soft. I think I'll pass, and I'll check another shop. Thank you.

Clerk: All right. Good luck.

Go on to the next page.

2.現地で耳にするリアルな表現が満載

『Useful Expressions for Real Life』コーナーでは、現地の写真を使用しながら日常的な慣用表現を学びます。「信号の点滅」や「簡単な食事」など、ネイティブスピーカーが実際に使う「生活英語」を実感いただけます。

Lesson 10

Using the Cafeteria / Talking with Classmates

II. Useful Expressions for Real Life

Look at the picture. You can express the picture using the following idioms or useful expressions. Answer the question using the phrase below.

have a quick bite

「簡単な食事をする」



Question: Look at the man at the table. Can you describe his actions?

Now, let's have a conversation. You start first, and we'll take turns.

Dialogue: A: We have a customer at twelve thirty. How should we have lunch?

B: OK, let's just have a quick bite.

本レッスンは、株式会社ナラボ・プレスの協力で制作しています。
Living in the USA:長期留学のためのリアル英会話

Go on to the next page.

© 2026 Sankei Human Learning Co., Ltd.

Lesson 01

Arriving in the States

Further Studies

このレッスンに関連する単語や表現を覚えましょう。アメリカ入国に関連した表現です。

visa 「ビザ」

語義: a stamp or document that allows you to enter a country
例 I have a student visa.
「私は学生ビザを持っています」

customs 「税関」

語義: the place where officers check your bags when entering a country
例 Where should I go for customs?
「税関にはどこに行けばよいですか」

baggage claim 「手荷物引取所」

語義: the place where you pick up your checked luggage
例 Excuse me, where is the baggage claim?
「すみません、手荷物受取所はどこでしょうか」

carry-on 「機内持ち込み手荷物」

語義: a small bag you can take onto the plane
例 I only have one carry-on.
「私の機内持ち込み手荷物は1個だけです」

checked luggage 「預け入れ手荷物」

語義: bags you give to the airline to put in the cargo hold
例 My checked luggage hasn't arrived yet.
「私が預けた荷物がまだ届かないのですけど」

declare 「申告する」

語義: to tell customs officers what items you are bringing into a country
例 I don't have anything to declare.
「私が申告するものは何もありません」

— 1 —

Go on to the next page.

© 2026 Sankei Human Learning Co., Ltd.

3.留学に役立つ『Further Studies』単語集付き

レッスンのポイントとなる単語や慣用表現を、例文付きでまとめた単語集を完備。文法的な理解を深める補足コラムも付いており、初心者から上級者まで、自身のレベルに合わせた深い学習をサポートします。

【詳細概要】

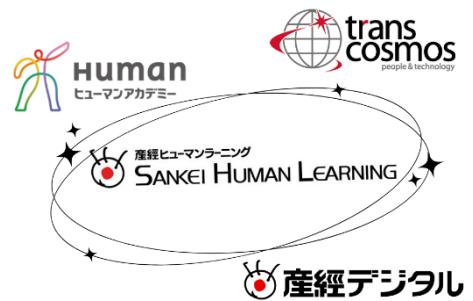
名称	Living in the USA ～長期留学のためのリアル英会話
レッスン数	全 40 レッスン (25 分/回)
対象者	英語圏への留学・渡航を予定している方
プログラム内容	(1) 渡米から帰国までの 1 年間を疑似体験できるストーリー構成 (2) 現地の写真を活用し、アルバイトでのやり取りや交通ルールなど「リアルな表現」を学習 (3) 単語集や例文、文法コラムを完備し、学習者の定着をサポート

■本件に関するお問い合わせ■ 産経ヒューマンラーニング 広報担当 橋本
TEL : 03-6388-0110 FAX : 03-5925-6545 E-mail : customer@sh-learn.com

■産経ヒューマンラーニングについて <https://human.sankei.co.jp>

産経新聞グループの信頼を届ける『株式会社産経デジタル』・「学ぶ」「働く」「支える」を応援する『ヒューマンアカデミー株式会社』・「Your Global Partner」『トランスコスモス株式会社』の3社による共同事業で、安心・安全・高品質なオンライン英会話サービス「産経オンライン英会話 Plus」を提供しております。

フィリピン人講師、ネイティブ講師、日本人講師によるレッスンで初心者から上級者の方まで安心して学んでいただけます。また、現在までに法人500社、学校350校以上にレッスンを提供しています。



■ヒューマングループについて <https://www.athuman.com/>

ヒューマングループは、教育事業を中心とした人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開し、2025年4月に創業40周年を迎えました。1985年の創業以来「為世為人（いせいいいじん）」を経営理念に掲げ、各事業の強みを生かし、連携しながらシナジーを最大限に発揮する独自のビジネスモデルにより、国内340拠点以上、海外4カ国5法人のネットワークでお客様に質の高いサービスを提供しています。

ヒューマンホールディングスは、日本リスクリングコンソーシアムの後援パートナーです。



日本リスクリングコンソーシアム
学び続けよう、未来のために。

会社概要

産経ヒューマンラーニング株式会社

- 代表者：代表取締役 中谷 友紀 ●所在地：東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア
- 資本金：5,000万円 ●URL：<https://human.sankei.co.jp>

■本件に関するお問い合わせ ■ 産経ヒューマンラーニング 広報担当 橋本
TEL: 03-6388-0110 FAX: 03-5925-6545 E-mail: customer@sh-learn.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ ■ ヒューマングループ 広報担当 若林
E-mail: kouhou@athuman.com